

● 「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 2011」の開催について

大通公園 2 丁目をメイン会場に、11 月 25 日から 12 月 24 日まで「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」を開催します。

これは、ミュンヘン市と札幌市の姉妹都市提携 30 周年を記念して平成 14 年に始まったイベントで、ドイツの伝統的な年中行事の 1 つであるクリスマス市を開催することにより、市民にドイツ文化に親しむ機会を提供するとともに、地元商店街等との連携を深めながら賑わいと魅力のあふれる都心空間を創出し、初冬季における集客交流の促進を図るものです。

10 回目となることは、新たに札幌駅前通地下歩行空間を会場に加え、サッポロ・マルシェ・プロジェクト協議会とのタイアップによる「クリスマス・マルシェ」や、初回からの 10 回分のポスターを紹介するパネル展などを開催するほか、市民や観光客の回遊性を高めるため、都心部の商店街や飲食店との連携事業にも取り組みます。

1 会場

メイン会場：大通公園西 2 丁目

サテライト会場：札幌駅前通地下歩行空間

2 会期・開催時間

(1) 会期

平成 23 年 11 月 25 日（金）～12 月 24 日（土）〔30 日間〕

(2) 開催時間

平日 12:00～21:00（金曜日および 12 月 22 日は 21:30 まで）

土曜日 11:00～21:30

日・祝日 11:00～21:00

※ 札幌駅前通地下歩行空間は、いずれの曜日も 12:00～20:00

3 開催内容

(1) 大通公園 2 丁目会場

<店舗数> 26 店舗（昨年度から 1 店舗増）

	海外出店者	国内出店者	合計
物品販売	6 店舗	11 店舗	17 店舗
飲食店	2 店舗	7 店舗	9 店舗
合計	8 店舗	18 店舗	26 店舗

<会場装飾>

ウェルカムアーチを 2 基増やして 4 基としたほか、会場内のブースをドイツの伝統的な街並みを感じさせる装飾で演出。

<各種イベント>

① オープニングセレモニー

日時：平成 23 年 11 月 25 日（金）16:30～

内容：「第 31 回さっぽろホワイトイルミネーション」との合同開会・点灯式

※ クリスマス市 10 回目の開催を記念し、10 歳の児童とともにイルミネーションを点灯。

- ② ステージ、屋内イベント
ゴスペルやコーラスなどクリスマスの雰囲気あふれるコンサートや、ダンス・ジャグリングなど子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントを開催。
- ③ プレゼントデー
期間中の毎週日曜日（11月27日、12月4日・11日・18日）に、各店舗で1,000円以上買い物した方の中から抽選（13:00、14:00、15:00の3回）で景品をプレゼント。
- ④ 光のツリー
札幌市役所の南側の窓を使ってクリスマスツリーをかたどるウインドーアート。
日時：平成23年12月3日（土）17:00～

(2) 札幌駅前通地下歩行空間会場

- ① クリスマス・マルシェ 【新企画】
サッポロ・マルシェ・プロジェクト協議会とのタイアップにより、ツリーやリース等のクリスマスグッズのほか、道産素材で作った菓子等を販売する店舗を出店。
- ② ミュンヘン・クリスマス市 STREET10（展） 【新企画】
クリスマス市の概要のほか、初回からの10回分のポスターを紹介するパネル展を開催。
- ③ サンタの足跡 【新企画】
床面に、サンタクロースとトナカイの足型シートをプリント。足跡をたどると大通公園2丁目方向につながる仕掛けにより、クリスマスの雰囲気づくりだけではなく、話題性や遊び心のある装飾でクリスマス市をPR。

(3) 札幌駅・大通駅周辺地区との連携事業

- ① オリジナルウオークラリー 【新企画】
市内数カ所にあるクリスマスツリーにキーワードを設置し、そのキーワードを集めると抽選で景品が当たるオリジナルウオークラリーを開催。
- ② インフォメーションスポットの設置 【新企画】
クリスマス市をPRするためのインフォメーションブースを札幌駅前通地下歩行空間や円山動物園に設置。
- ③ ミュンヘン・クリスマス市スペシャルメニューフェア 【新企画】
市内の飲食店30店舗と連携し、各店舗においてクリスマス市特別協賛メニューを提供。

(4) 環境に配慮した取り組み

- ① リターナブル食器の使用およびデポジット制の採用
大通公園2丁目会場では、従来から使い捨て容器を使用せず、洗って再利用できるリターナブル食器を使用し、会場から排出されるごみの削減に努めている。また、昨年度から「デポジット制」※を採用し、食器回収率の向上に努めている。
※ クリスマス市では、飲食物購入時に100円を預かり、食器返却時に返金している。
- ② ペレットストーブの利用
屋内パビリオンで使用する暖房に、環境に優しい木質ペレットストーブを使用。

- ③ LED 電球の使用
ウェルカムアーチなどに、白熱電球よりも消費電力が少ない LED 電球を使用。
- ④ カーボンオフセット※の実施
「さっぽろホワイトイルミネーション」が例年行っているカーボンオフセット事業と連携する。
《参考》昨年度の電力使用量実績：約 26,000kwh (CO₂換算：約 10t)
※ 社会活動の中で排出する CO₂のうち努力しても削減できない量を、他の場所での排出削減・吸収量(クレジット)でオフセット(埋め合わせ)する仕組み。
- ⑤ 飲食店から排出される廃油の再利用
クリスマス市の飲食店や各家庭から排出される使用済み油を使って発電し、ホワイトイルミネーションの大通公園西 4 丁目会場の電力の一部として利用。

(5) その他

- ① 公式ホームページの新設 (<http://www.sapporo-christmas.com/>)
- ② 各種タイアップ企画
 - a) 札幌コンサートホール Kitara
相互によるグッズ販売やイベントの PR、クリスマス市でのコンサートチケット抽選会の実施(実施日：平成 23 年 11 月 27 日(日))。
 - b) 交通局
開催記念共通ウィズユーカードの発行。
 - c) さっぽろ地域ポイント「まちのわ」
クリスマス市の各種ボランティア参加者(食器洗浄、外国語通訳等)に「まちのわ」のポイントを付与。
- ③ 東日本大震災被災地復興の支援
来場者に被災地へのメッセージを書いてもらい、大通公園西 2 丁目会場に設置するクリスマスツリーとともに、被災地へプレゼント(協力：札幌青年会議所)。

問い合わせ先

総務局国際部交流課

田口・長町

電話：211-2032